

子どもと本 9

“子どもの目線で絵本を選びましょう”

都筑図書館 笠原由紀子

図書館のお話会で絵本「いたずらこねこ」(バーナディン・クック文/レミイ・シャーリップ・絵/まさきりこ・訳)の読み聞かせをしました。ページの下方1/3くらいの所に右から左へ真っ直ぐ伸びる1本の黒い線が地面という実にシンプルな構成です。緑色の貼り絵でカメの住む小さな池が左端に、右端には子ネコの住む家の塀の杭が2本だけ描かれています。ある家の裏庭での子ネコとカメの20分程度の出来事を、少し離れた場所での光景を眺めている子どもの低い目線で描いています。

『あるところに、かめがいました。このかめは、おおきなかめではありませんでした。ちゅうくらいのかめでもありませんでした。ほんのちいさなかめでした。このちいさなかめは、ちいさなにわの、ちいさないかにすんでいました。隣の家に住む好奇心旺盛な子ネコは、『ほんのちいさなこねこののでよのなかをあまりしらなかつたのです』。子ネコが生まれて初めて見たカメを触った途端、頭や手足が甲羅の中に隠れてしまいます。その時の子ネコの驚き様が傑作です。お話会の最中に、4、5歳の男の子がひとり、子ネコと同じ様に後ろに下がって行きました。

この絵本は、小さな子どもにとって日常のひとつひとつが冒険の連続であることを思い出させてくれます。そして、始まりの文を読むだけで、小さな子どものために心をこめて描かれたすぐれた絵本だということがよくわかります。いい絵本を見る眼は、子どもの中にあるのかも知れません。「わたしとあそんで」(マリー・ホール・エッツ/作 福音館書店)「ピーターのいす」(エズラ・ジャック・キーツ/作 偕成社)などの絵本もおすすめてです。

…私たちがおすすめ本…

「ヒットラーのむすめ」

ジャッキー・フレンチ作
さくまゆみこ訳 鈴木出版



スクールパスの待合所で子どもたちが始めたお話ゲーム。それはヒットラーの隠された娘の話。マークは次第にその話に引き込まれていく。もしも自分の父親がヒットラーだったら？ほとんどの人が正しいと言っても間違っていると思ったら？それまであまり考えなかったことを深く深く考えるようになるマーク。

流されることなく、自分で調べ、自分の頭で考える大切さを認識させてくれる。今、子どもだけでなく大人の人にもぜひ読んで考えて欲しい本。(伊藤)

「神様からひと言」

荻原浩 光文社・光文社文庫

題名の二重の意味にラストでびっくりしつつも、すごく幸せな気分になりました。

かっこわるくても、間違ったことをしても、最後に欲しいものに手を伸ばす勇氣があれば、それでいいような気がする。何をしたら、埋まった地雷があるわけでも死ぬわけでもない。

若者だけではなく、全ての人に向けての応援の気持ちに溢れた一冊です。男性にも女性にもおすすめです！(長瀬祐子)



「モンシル姉さん」

権正生 作 朴民直 画 辺記子 訳 テラリンク

1951年から1953年、朝鮮半島は戦争の渦中にありました。大国の思惑によって同じ民族間で、悲劇の戦争を引き起こし戦後50余年たった現在でもまだ休戦状態が続いています。そんな時代を背景に、苛酷な現実の中で人が生きる意味を考え抜き、心に大きな愛を抱いた少女の物語です。たった一人で産まれたばかりの妹ナンナミを幼いモンシル姉さんが必死で育て上げる姿は胸を締め付けられます。戦争によって起こる現実、残酷です。が、事実でもあるのです。その場に住んでいる罪もない人々が犠牲になるのです。今現在、世界の戦禍の中の数多くのモンシル姉さんが存在します。今一度戦争とは何か、平和とは？とモンシル姉さんを通して考えてみませんか？ soon



ティーンズ “カレ”つながりということ…

都筑図書館 吉田薫

最近MP3プレーヤーを入手し、お気に入りの曲を入れまくったらあっという間にデータが満杯になってしまい何を削ろうかが目下の悩みです。今のところ、グループ魂、アジカン、くるり、ELLEGARDENは残留が決定しています。

さて、『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』という本が出版されました。著者は金原瑞人さん。この名前を見てピンときた方はかなりのヤングアダルト小説通です。金原さんといえば、海外のヤングアダルト小説を数多く翻訳している方で、あの20歳で芥川賞を受賞した金原ひとみさんのお父上でもあります。上記の本はその金原さんの翻訳業についてのエッセイで、定番となったヤングアダルト小説も数多く紹介されています。巻末には

金原創作ゼミ出身で売れっ子ライトノベル作家の古橋秀之氏と秋山瑞人氏との鼎談も掲載。軽妙な文章で楽しく読める一冊です。

ライトノベルで今読むなら、『銀盤カレイドスコープ』(海原零、集英社スーパーダッシュ文庫)がおススメ。超高飛車な主人公タズサがフィギュアスケートで世界の頂点を目指します。



図書館で知の旅へ

スケッチ：江幡定之

時々ですが昼休みに都筑図書館に寄り時間をつぶしていると、一時間があつという間に過ぎてしまいます。ぶらぶらと本をながめ気まぐれに手に取るだけで、その場が心地よい「居場所」になってしまいます。

ただ本を借りることはめつたにありません。自分は読みながらページを折ったりアンダーラインを引いたりしたくなるので、つい買ってしまうのです。そんな自分でも受験勉強をしていた頃は、一日中国書館に閉じこもっていたこともありません。調べ物で国会図書館や大宅文庫にまで足を運んだこともあり。今は電話で問い合わせれば、市内全部の図書館の在庫から検索してくれるので本当に便利です。

図書館は空気のように生活に溶け込んでいる、静かなそれでいて一生付き合える友達かもしれません。都筑図書館がファン倶楽部の皆様に支えられ、地域に根ざしたすべての世代に親しまれる図書館として発展していくことを期待しております。

最後にファン倶楽部通信で区の事業をご紹介いただくなどご協力いただき誠にありがとうございます。今後とも私の所管している区民活動センターもご利用いただき、ますますご活躍されることを願っております。

私と図書館

都筑区都筑区地域振興課区民活動係長 灘上文彦

つづき図書館ファン倶楽部通信 vol.18



ファン倶楽部のマスコット TANUKI

2006年・新春号 絵画：井美知子

■発行：つづき図書館ファン倶楽部
■住所：〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 33-1 都筑郵便局留
■電話：TEL・FAX 045-942-3480 (福富方)
今号のトピックス：都筑図書館の現況は？

ただ今会員募集中！ つづき図書館ファン倶楽部は…2000年3月都筑区制5周年記念として都筑図書館が「シンポジウム」を開催、参加した区民サポーター有志で図書館の価値を広げる目的で結成しました。

■年会費：一口1,000円(一口以上)
定例会：毎月一回

都筑図書館より

行事のお知らせ

- ★1おはなし会
3月15日(水)、
4月19日(水)
毎月第3水曜日、
ひとりでおはなしを聞けるお子さん
- ★2 展示テーマ
(1) 児童書
3月 「ありがとう」
4月 「あたらしい本」
(2) 一般書
3月 「BRICSって何？」
4月以降は未定です。
- ★3おひざにだっこのおはなし会
保護者の方とお子さまが一緒に楽しめるおはなし会です。ぜひご参加ください。
3月9日(木) 都筑公会堂第2会議室
10:00~10:20
*カウンターか電話で申込受付。
定員になり次第締め切りますので、お早めどうぞ。
お問合せ：都筑図書館 TEL 948-2424
- ★4インターネット予約
10月12日からインターネットや館内の検索機で予約 予約状印刷、貸出状印刷ができるようになりました。
詳しくは館内のチラシやポスター、横浜市図書館 <http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/> をご覧ください。

都筑図書館
TEL948-2424
FAX948-2432